

# 医学系研究の実施について

当院では以下の臨床研究を実施しております。

人を対象とする医学系研究においては、診療情報を利用させていただくことがあります。このような場合、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報の利用目的を含むその研究についての情報を公開し、研究が実施されることについて患者さん(ご家族を含む)が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

ご自身(ご家族を含む)の診療情報を研究に使用してほしくない方や、研究の内容について知りたいことがある場合は、各研究の情報公開文書に記載されている「お問い合わせ窓口」へご連絡下さい。なお、研究に使用してほしくない等の申し出を行うことを理由に、診療で不利益を受けることはありません。

課題名	当院の2型糖尿病患者におけるチルゼパチドの臨床的効果の検討
1. 研究の対象	当院内内分泌・代謝内科において2023年・2024年にチルゼパチド(マンジャロ)を開始され1年以上継続している2型糖尿病患者
2. 研究目的・方法	目的:チルゼパチド(マンジャロ)導入時の臨床的特徴と治療効果の関連を検討すること 方法:2023年1月から2024年12月の期間に当科外来でチルゼパチドを新規導入した患者71例を対象のうち少なくとも1年以上治療を継続し、血液検査データが記録されている患者44例を対象とする。導入時・導入6ヶ月後・導入1年後の性別・身長・体重・HbA1c・肝機能(AST・ALT・γ-GTP)・腎機能(eGFR)・脂質プロファイル(TG・LDLコレステロール・HDLコレステロール)・併用中の糖尿病薬を検討する。 2026年糖尿病学会年次集会で発表予定。
3. 研究に用いる 試料・情報の種類	導入時の性別・身長、導入時・導入6ヶ月後・導入1年後の体重・HbA1c・肝機能(AST・ALT・γ-GTP)・腎機能(eGFR)・脂質プロファイル(TG・LDLコレステロール・HDLコレステロール)・併用中の糖尿病薬を抽出する。糖尿病以外の併存症やその他の内服薬についても抽出する。
4. 外部への 試料・情報の提供	該当なし
5. 研究組織	該当なし
6. お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。  研究責任者:日本生命病院 内分泌・代謝内科 部長 橋本久仁彦 研究代表者:日本生命病院 内分泌・代謝内科 阿坂玲

公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 倫理委員会

倫理委員会承認番号: 2025-026

表示期間 2026 年 5 月 23 日 まで